



TITLE:

記事経済学部

AUTHOR(S):

---

CITATION:

記事経済学部. 経済論叢 1956, 78(5)

ISSUE DATE:

1956-11

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/132504>

RIGHT:

# 經濟論叢

第七十八卷 第五號

---

經濟外的強制について……………山岡亮一(1)

ヒルファードィングの帝國主義論(2)……………靜田均(20)

過渡期經濟の若干の諸問題について……………金鍾碩(36)

運送貿易とイギリス海運業の確立……………山田浩之(52)

---

〔昭和三十一年十一月〕

京都大學經濟學會

## 記事

### 経済学部

○岸本誠二郎教授は此度在外研究を命ぜられ十月十三日羽田空港発渡欧、オーストラリア、西ドイツ、イギリス、アメリカを歴訪して来年二月末頃帰学の予定である。

### 経済学会

#### 昭和三十一年度 京都大学経済学会日程

●第一日 公開講演会（十一月十六日（金）午後一時より

一 日本経済と証券市場 野村証券社長 奥村 綱雄氏

一 戦後の国際労働組合運動 大阪大学教授 平田 隆夫氏

一 世界資本主義の動き 京都大学教授 松井 清氏

●第二日 研究報告会（十一月十七日（土））については報告題目および報告者氏名確定次第お知らせいたします。

会員懇親会 同日午後六時より